

スポット調査結果の評価別集計

資料1-3(1)

表1. 2011年のランク評価と2018-23年ランク評価（合計得点にもとづく）によって分類されるランク別スポット数（未調査スポットを含む）

2011年ランク	2018-23年合計得点によって修正されたランク							
	A	B	C	調査対象外	情報不足	D（C以下）	未調査	総計
A	2	0	0	0	0	0	1	3
B	5	13	1	0	0	0	8	27
C	4	10	49	3	1	9	18	94
D	0	0	0	0	0	0	5	5
総計	11	23	50	3	1	9	32	129

表2. 2018-23年に調査されたスポットの保全の現況評価（合計得点にもとづいたランク別）

2018-23年ランク（合計得点による）							
現況評価区分	A	B	C	調査対象外	情報不足	D（C以下）	総計
維持	9	13	13	0	0	0	35
おおむね維持	2	8	26	0	0	0	36
維持+おおむね維持 集計	11	21	39	0	0	0	71
劣化	0	2	8	0	0	8	18
変質	0	0	3	0	1	0	4
消失	0	0	0	3	0	1	4
劣化+変質+消失 集計	0	2	11	3	1	9	26
総計	11	23	50	3	1	9	97

表3. 貴重な小生態系（スポット）の全数、2018-2023年の調査数および劣化・消失・変質の要因.

スポットの数	小生態系の種類								
	ため池	社寺林	河川	孤立二次林	湿原	放棄水田	岩角地	六甲山地	合計
全スポット数	59	28	18	11	8	2	2	1	129
調査スポット数(2018-2021年)	55	18	15	1	5	1	2	0	97
維持・おおむね維持と判定されたスポット数	38	14	12	1	4	-	2	-	71
劣化・消失・変質と判定されたスポット数	17	4	3	-	1	1	-	-	26
劣化・消失・変質の要因									
① 開発改変（第1の危機）	1	1	3*	-	0	1*	-	-	6
② 人間活動の縮小（第2の危機）	13*	0	0	-	1	-	-	-	14
③ 外来生物（第3の危機）	3*	0	0	-	0	-	-	-	3
④ 気候変動（第4の危機）	0	0	0	-	0	-	-	-	0
⑤ 野生生物	1*	0	1*	-	0	1*	-	-	3
⑥ その他	1	3	0	-	0	-	-	-	4
①~⑥ 合計	19*	4	4	-	1	2	-	-	30

* ため池 複数の要因が該当するスポットのデータ（No.9の1か所）を含むためスポット数とは一致しない

* 河川 複数の要因が該当するスポットのデータ（No.124の1か所）を含むためスポット数とは一致しない。（野生動物は△）

* 放棄水田 複数の要因が該当するスポットのデータ（No.103の1か所）を含むためスポット数とは一致しない。（野生動物は△）